

## 「第24回千駄木プレホスピタル研究会開催報告」

平成29年7月14日（金）、第24回千駄木プレホスピタル研究会を当大学院棟で開催いたしました。

患者さんにより良い医療を提供するべく、救急隊と病院スタッフとの「顔の見える関係」を築くことを目的に設立された本研究会は今回で24回目を迎えました。参加者120名を超える開催のなか、救急救命東京研修所教授の田邊晴山先生より「東京消防庁救急活動基準の改正について」のご講演、当院救命救急科助教・恩田秀賢先生解説のもと、「早期搬送と院内治療が奏功したCPA事案」についての症例検討を行いました。

また、同じく当院救命救急科講師・横堀将司先生より「秋葉原無差別殺傷事件を振り返る」のご講演をいただきました。

当日参加された方々からは「活動基準改正の医学的根拠を学べた」「医師の視点からの秋葉原事件を聞いて大変参考になった」「次回も是非参加したい」等の声を頂戴し、チーム医療の輪をより強固なものとするよう、次回開催に臨みたいと考えています。

東京消防庁委託研修生



